

2025 年度 発達支援Web研修会 【7月 注意欠如多動症(ADHD)】



2025年度 発達支援Web研修会

～Aomori Hospital Developmental neuvola Project (ANP)～

注意欠如多動症(ADHD)

～困難と強みを知ろう～

国立病院機構 青森病院
小児科/発達支援室 品川 友江

2025/7/11(金)～2025/7/22(火)
オンデマンド研修会

2025年7月11日～22日、「注意欠如多動症(ADHD)」というテーマで、オンデマンド配信を行いました。

品川より、昨今のADHDの動向について、なぜ発達特性を理解することが必要なのか、ADHDの診断基準、症状・特性について(不注意、多動性、衝動性)、幼児期・児童期・思春期によるそれぞれの症状、ADHDの脳科学的知見、実行機能・報酬系機能・時間管理機能とADHD、ADHDを有する児への関わりと支援、等について、お話をさせていただきました。

また、よく質問される「なぜすぐばれる嘘をつくのかわ」「叱ってはいけないのか」についても、とりあげてみました。

ADHDについては治療薬がありますので、もちろん選択肢の1つとはなるのですが、決して全ての人に薬剤が必要なわけではなく、声かけ1つをかえてみるだけで、お互いすごしやるようになることがあります。

291viewの閲覧をいただきました。誠にありがとうございました。

文責 品川